

「安定供給」「流通合理化」「環境対応」を柱にLPガス産業の活性化に貢献



一般財団法人 エルピーガス振興センター

〒105-0003 東京都港区西新橋3-5-2 西新橋第一法規ビル5階

電話 03-5777-0345(代) HP: www.lpgc.or.jp



専務理事 嘉村 潤

■弊センターは、1989年にLPガス産業の活性化を推進する中枢機関として設立され、国の委託・補助事業として、流通合理化等のための調査研究、LPガスに関する国際交流事業、LPガス関連の補助金執行事業など、各種事業を執行している団体です。

■調査研究事業としては、LPガス販売事業者に対して、経営や小売販売状況の実態、LPガス価格の透明性確保や取引適正化の実態を調査する、全国各地域（またはWEB上）でLPガス地方懇談会を開催する等の「流通・販売業経営実態調査」を実施し、国の重要LPガス政策である商慣行是正を目指す施策実施に貢献するため、様々な情報提供を行っております。

■国際交流事業としては、石油天然ガス権益・安定供給の確保に向けた資源国との関係強化支援事業のうち、産油・産ガス国と我が国との関係強化、安定的かつ低廉な供給確保を図ることを目的に、LPガス国際セミナーの開催等を行う「産油・産ガス国産業協力等事業」を継続的に実施しております。

■補助金執行事業としては、LPガス販売事業者の構造改善推進のため、系列を超えた波及効果が見込まれる事業等に要する費用を助成する「構造改善補助金事業」、大規模災害時等においても、施設の機能を維持することが必要な避難所、又は避難所となり得る

ような施設、若しくは避難困難者が多数生じる施設等の社会的重要インフラ施設に、災害時に備えた自衛的な燃料備蓄のための石油製品タンク及び石油ガス災害バルク等の設置に要する経費に助成する「自衛的な燃料備蓄補助金事業」を実施しています。

「自衛的な燃料備蓄補助金事業」については、LPガスの燃料としての特性を生かし国の国土強靱化政策に大きく貢献するため、展示会等の制度広報や間接補助事業先へのフォローアップ調査等も実施しております。

また2024年度まで、LPガス販売事業者の人手不足解消、配送業務の効率化を図るため、遠隔でのガス栓の開閉や遠隔検針が可能なスマートメーター、配送車両、充電所の自動化等に資する設備等の導入を支援する事業及び需要家側のLPガスバルクの大形化等による購入コストの低減や燃料備蓄を推進する観点から、LPガスバルク等の導入支援を行う事業「配送合理化・設備整備補助金事業」を実施し、LPガス産業のコスト低減に大きく貢献いたしました。

■弊センターは、国内外の環境・エネルギー情勢の変化、LPガス産業に対する期待・課題に対応し、これからもLPガス産業のさらなる活性化に向け、引き続き活発な活動をしてまいります。



入居ビル外観



国際セミナー風景



展示会風景